

iFreeActive チャイナ X

運用報告書(全体版)

第3期

(決算日 2021年2月1日)

(作成対象期間 2020年1月31日~2021年2月1日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、「中国ニューエコノミー」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	約9年10カ月間(2018年3月30日~2028年1月28日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	中国ニューエコノミー・マザーファンドの受益証券
	中国ニューエコノミー・マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録(上場予定および店頭登録予定を含みます。)の株式(DR(預託証券)を含みます。
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落) 円	税金 込み 分配 金 円	期中 騰落 率 %			
1 期末(2019年 1 月30日)	6,670	0	△ 33.3	97.8	—	140
2 期末(2020年 1 月30日)	8,627	0	29.3	98.5	—	223
3 期末(2021年 2 月 1 日)	15,447	0	79.1	93.2	—	1,767

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

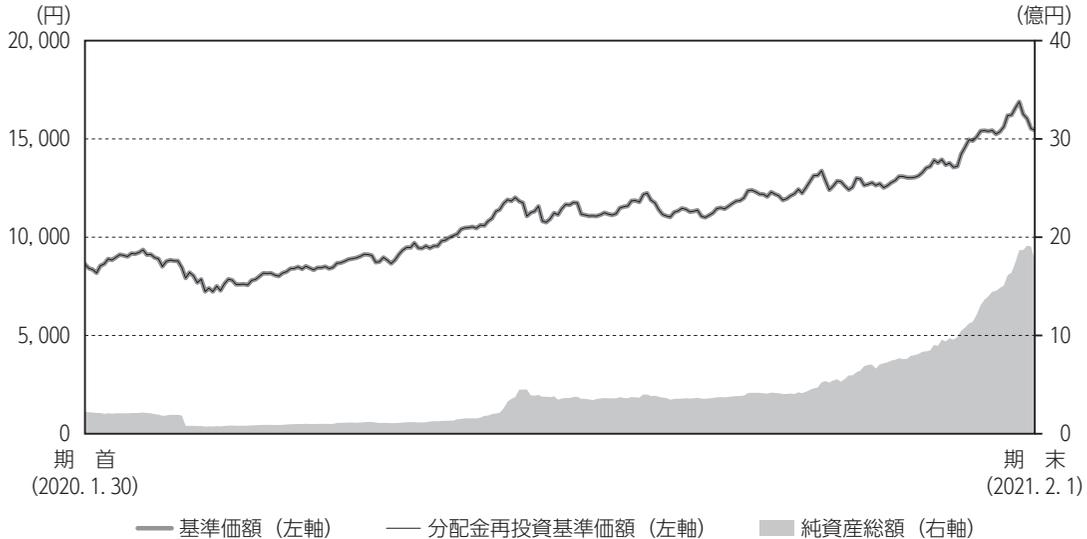
(注 3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：8,627円

期末：15,447円（分配金0円）

騰落率：79.1%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

為替相場において円高に振れたことがマイナス要因となったものの、中国が比較的短期間で新型コロナウイルスの感染拡大を抑制して経済活動を再開させたことや、米国の大統領選挙を経て米中関係改善への期待が高まったことなどを背景に、中国株式市況は大きく上昇しました。このような環境下で「中国ニューエコノミー」関連株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※当ファンドにおいて「中国ニューエコノミー」関連株式とは、中国におけるIT（情報技術）と既存産業の融合により生まれる新たな産業や技術の高度化に伴って高付加価値化した産業に関連する株式をいいます。

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 式 率	株 先 物 比 式 率
		騰 落 率			
(期首)2020年1月30日	円	8,627	—	%	%
1月末		8,424	△ 2.4	97.5	—
2月末		8,899	3.2	98.2	—
3月末		7,592	△ 12.0	98.1	—
4月末		8,448	△ 2.1	99.4	—
5月末		8,664	0.4	96.4	—
6月末		10,461	21.3	99.2	—
7月末		11,140	29.1	99.4	—
8月末		11,866	37.5	99.7	—
9月末		11,239	30.3	99.2	—
10月末		12,434	44.1	97.2	—
11月末		12,775	48.1	97.3	—
12月末		13,609	57.7	97.3	—
2021年1月末		15,525	80.0	96.0	—
(期末)2021年2月1日		15,447	79.1	93.2	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020. 1. 31 ~ 2021. 2. 1)

中国株式市況

中国株式市況は上昇しました。

中国株式市況は、当作成期首から、中国における新型コロナウイルスの感染拡大と経済活動への制限などを受けて下落しました。2020年3月に入ると、欧米での感染者数急増により大きく下落する場面がありましたが、欧米の中央銀行が金融緩和に踏み切ったことで落ち着きを取り戻すと、4月には新型コロナウイルス感染の中心地であった武漢市の都市封鎖が解除されたことも好感され、しばらく上昇相場が続きました。9月以降は、米国が取引禁止対象となる中国企業を拡大するなど米中関係悪化への懸念が高まったことや、欧米で感染が再拡大したことが上値を抑えました。しかし10月以降は、中国共産党の重要な会議である「5中全会（党中央委員会第5回全体会議）」を控え政策に対する期待が高まったことや、次期米国大統領に民主党のバイデン氏が就任すれば米中関係が改善するとの期待が下支えとなり、堅調に推移しました。11月上旬に米国大統領選挙が終了したことによって政治的な先行きの不透明感が後退し、12月には欧米を中心に新型コロナウイルスのワクチンの実用化が始まったことで、当作成期末にかけて世界的に株式市場は大きく上昇しました。

為替相場

為替相場について、投資通貨はまちまちな結果となりました。

当作成期首から2020年3月にかけて、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大などを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、投資通貨は対円で大幅に下落（円高）しましたが、各国の国際協動的な動きから投資家心理が改善し反発（円安）しました。4月から当作成期末にかけては、米国の緩和的な金融政策の長期化観測などを背景に米ドルや米ドルペッグ制（米ドルに連動する政策）を採用している香港ドルなどは対円で下落しましたが、中国における感染抑制や新型コロナウイルスのワクチン普及期待などを受けて投資家のリスク選好姿勢が強まり、オフショア・人民元は上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「中国ニューエコノミー・マザーファンド」の受益証券を通じて、「中国ニューエコノミー」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

■中国ニューエコノミー・マザーファンド

「中国ニューエコノミー」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

ポートフォリオについて

(2020.1.31 ~ 2021.2.1)

■当ファンド

「中国ニューエコノミー・マザーファンド」の受益証券を通じて、「中国ニューエコノミー」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざしました。

■中国ニューエコノミー・マザーファンド

「中国ニューエコノミー」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、TENCENT HOLDINGS LTD (コミュニケーション・サービス)、BYD CO LTD-H (一般消費財・サービス)、WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC (ヘルスケア)などを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2020年1月31日 ～2021年2月1日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	5,446

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

「中国ニューエコノミー・マザーファンド」の受益証券を通じて、「中国ニューエコノミー」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

中国ニューエコノミー・マザーファンド

「中国ニューエコノミー」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 1. 31～2021. 2. 1)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	134円	1. 228%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10, 952円です。
(投 信 会 社)	(65)	(0. 597)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(65)	(0. 597)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0. 033)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	175	1. 596	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(175)	(1. 596)	
有 価 証 券 取 引 税	47	0. 431	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(47)	(0. 431)	
そ の 他 費 用	100	0. 917	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(100)	(0. 909)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0. 006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	457	4. 172	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

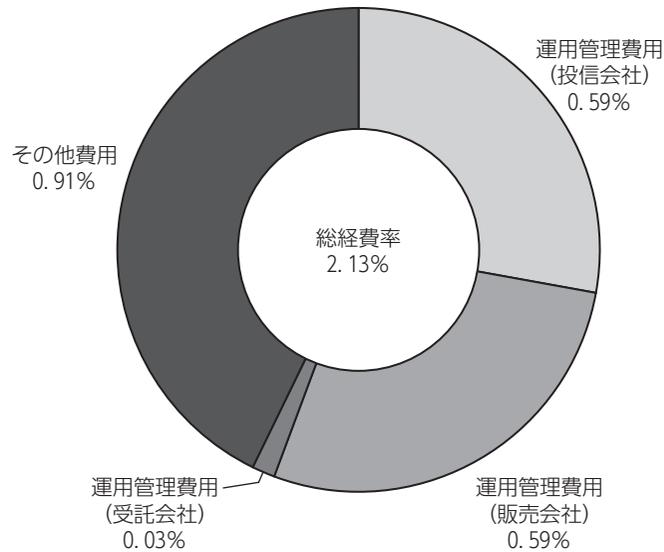
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.13%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年1月31日から2021年2月1日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
中国ニューエコノミー・マザーファンド	1,350,622	1,873,700	512,625	588,600

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年1月31日から2021年2月1日まで)

項 目	当 期
	中国ニューエコノミー・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,126,530千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	445,716千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	7.01

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	期 首	□ 数	評 価 額
	□ 数	□ 数	千円
中国ニューエコノミー・マザーファンド	252,512	1,090,509	1,752,776

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年2月1日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
中国ニューエコノミー・マザーファンド	1,752,776	89.5
コール・ローン等、その他	206,452	10.5
投資信託財産総額	1,959,228	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月1日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=104.69円、1香港・ドル=13.50円、1オフショア・人民元=16.23円です。

(注3) 中国ニューエコノミー・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,843,298千円)の投資信託財産総額(2,172,569千円)に対する比率は、84.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年2月1日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,959,228,451円
コール・ローン等	68,652,236
中国ニューエコノミー・マザーファンド(評価額)	1,752,776,215
未収入金	137,800,000
(B) 負債	192,161,546
未払解約金	188,070,125
未払信託報酬	4,073,159
その他未払費用	18,262
(C) 純資産総額 (A - B)	1,767,066,905
元本	1,143,987,807
次期繰越損益金	623,079,098
(D) 受益権総口数	1,143,987,807口
1万口当り基準価額 (C / D)	15,447円

* 期首における元本額は258,868,782円、当作成期間中における追加設定元本額は1,963,812,358円、同解約元本額は1,078,693,333円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,447円です。

■損益の状況

当期 自 2020年 1月31日 至 2021年 2月 1日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 1,882円
受取利息	1,678
支払利息	△ 3,560
(B) 有価証券売買損益	163,970,428
売買益	244,637,655
売買損	△ 80,667,227
(C) 信託報酬等	△ 5,082,961
(D) 当期損益金 (A + B + C)	158,885,585
(E) 前期繰越損益金	505,854
(F) 追加信託差損益金	463,687,659
(配当等相当額)	(70,644,300)
(売買損益相当額)	(393,043,359)
(G) 合計 (D + E + F)	623,079,098
次期繰越損益金 (G)	623,079,098
追加信託差損益金	463,687,659
(配当等相当額)	(70,644,300)
(売買損益相当額)	(393,043,359)
分配準備積立金	159,393,321
繰越損益金	△ 1,882

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	158,887,446
(c) 収益調整金	463,687,659
(d) 分配準備積立金	505,875
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	623,080,980
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	623,080,980
(h) 受益権総口数	1,143,987,807口

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

中国ニューエコノミー・マザーファンド

運用報告書 第3期 (決算日 2021年2月1日)

(作成対象期間 2020年1月31日～2021年2月1日)

中国ニューエコノミー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

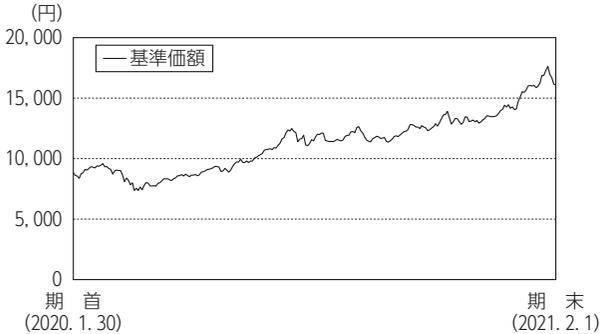
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		株式 組入比率	株式 先物比率
	円	騰落率 %		
(期首) 2020年1月30日	8,826	—	98.7	—
1月末	8,619	△ 2.3	97.6	—
2月末	9,117	3.3	98.6	—
3月末	7,743	△ 12.3	98.4	—
4月末	8,633	△ 2.2	99.6	—
5月末	8,878	0.6	96.7	—
6月末	10,742	21.7	99.7	—
7月末	11,464	29.9	99.7	—
8月末	12,234	38.6	99.9	—
9月末	11,612	31.6	99.4	—
10月末	12,880	45.9	97.3	—
11月末	13,192	49.5	98.0	—
12月末	14,103	59.8	97.3	—
2021年1月末	16,153	83.0	96.3	—
(期末) 2021年2月1日	16,073	82.1	93.9	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：8,826円 期末：16,073円 騰落率：82.1%

【基準価額の主な変動要因】

為替相場において円高に振れたことがマイナス要因となったものの、中国が比較的短期間で新型コロナウイルスの感染拡大を抑制して経済活動を再開させたことや、米国の大統領選挙を経て米中関係改善への期待が高まったことなどを背景に、中国株式市場は大きく上昇しました。このような環境下で「中国ニューエコノミー」関連株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※当ファンドにおいて「中国ニューエコノミー」関連株式とは、中国におけるIT（情報技術）と既存産業の融合により生まれる新たな産業や技術の高度化に伴って高付加価値化した産業に関連する株式をいいます。

◆投資環境について

○中国株式市況

中国株式市況は上昇しました。

中国株式市況は、当作成期首から、中国における新型コロナウイルスの感染拡大と経済活動への制限などを受けて下落しました。2020年3月に入ると、欧米での感染者数急増により大きく下落する場面がありましたが、欧米の中央銀行が金融緩和に踏み切ったことで落ち着きを取り戻すと、4月には新型コロナウイルス感染の中心地であった武漢市の都市封鎖が解除されたことも好感され、しばらく上昇相場が続きました。9月以降は、米国が取引禁止対象となる中国企業を拡大するなど米中関係悪化への懸念が高まったことや、欧米で感染が再拡大したことが上値を抑えました。しかし10月以降は、中国共産党の重要な会議である「5中全会（党中央委員会第5回全体会議）」を控え政策に対する期待が高まったことや、次期米大統領に民主党のバイデン氏が就任すれば米中関係が改善すると期待が下支えとなり、堅調に推移しました。11月上旬に米大統領選挙が終了したことによって政治的な先行きの不透明感が後退し、12月には欧米を中心に新型コロナウイルスのワクチンの実用化が始まったことで、当作成期末にかけて世界的に株式市場は大きく上昇しました。

○為替相場

為替相場について、投資通貨はまちまちな結果となりました。

当作成期首から2020年3月にかけて、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大などを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、投資通貨は対円で大幅に下落（円高）しましたが、各国の国際協調的な動きから投資家心理が改善し反発（円安）しました。4月から当作成期末にかけては、米国の緩和的な金融政策の長期化観測などを背景に米ドルや米ドルペッグ制（米ドルに連動する政策）を採用している香港ドルなどは対円で下落しましたが、中国における感染抑制や新型コロナウイルスのワクチン普及期待などをを受けて投資家のリスク選好姿勢が強まり、オフショア・人民元は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

「中国ニューエコノミー」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見直し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

◆ポートフォリオについて

「中国ニューエコノミー」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見直し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、TENCENT HOLDINGS LTD（コミュニケーション・サービス）、BYD CO LTD-H（一般消費財・サービス）、WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC（ヘルスケア）などを組入上位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

「中国ニューエコノミー」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見直し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	181円 (181)
有価証券取引税 (株式)	49 (49)
その他費用 (保管費用) (その他)	103 (103) (0)
合 計	334

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

株 式

(2020年 1月31日から2021年 2月 1日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 671.77 (15.08)	千アメリカ・ドル 6,329 (ー)	百株 414.95	千アメリカ・ドル 3,597
	香港	百株 18,235 (220)	千香港・ドル 69,428 (ー)	百株 3,945	千香港・ドル 23,582
	中国	百株 4,267.82 (79.81)	千オフショア・人民元 35,055 (0)	百株 4,413.88	千オフショア・人民元 17,571

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2020年 1月31日から2021年 2月 1日まで)

銘 柄	当 期			買 付			
	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A (中国)	30.405	126,053	4,145	NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADR (ケイマン諸島)	5.08	86,352	16,998
BYD CO LTD-H (中国)	56	124,277	2,219	BILIBILI INC-SPONSORED ADR (ケイマン諸島)	7.29	81,297	11,151
TAL EDUCATION GROUP- ADR (ケイマン諸島)	14.925	117,452	7,869	WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC (ケイマン諸島)	33	53,530	1,622
TENCENT HOLDINGS LTD (ケイマン諸島)	14.4	114,979	7,984	JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A (中国)	32.8	51,298	1,563
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC (ケイマン諸島)	74.5	109,571	1,470	CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A (中国)	12.7	49,622	3,907
JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A (中国)	68.861	108,697	1,578	KE HOLDINGS INC (ケイマン諸島)	7.415	45,965	6,198
BILIBILI INC-SPONSORED ADR (ケイマン諸島)	12.99	105,242	8,101	BYD CO LTD-H (中国)	16.5	41,339	2,505
JD. COM INC-ADR (ケイマン諸島)	13.085	100,475	7,678	GOERTEK INC -A (中国)	68.653	37,988	553
NETEASE INC-ADR (ケイマン諸島)	7.183	100,389	13,976	TAL EDUCATION GROUP- ADR (ケイマン諸島)	5.125	36,351	7,093
ALIBABA HEALTH INFORMATION T (パミュダ)	326	99,144	304	PING AN HEALTHCARE AND TECHN (ケイマン諸島)	27.4	35,494	1,295

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘柄	株数	当株数	期末		業種等	
			評価額	価額		
		株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)						
NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADR	6.4	—	—	—	—	一般消費財・サービス
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	3.8	26.05	661	69,223	—	一般消費財・サービス
BAIDU INC - SPON ADR	9.1	—	—	—	—	コミュニケーション・サービス
TAL EDUCATION GROUP- ADR	12	110	845	88,534	—	一般消費財・サービス
MOMO INC-SPON ADR	22.9	—	—	—	—	コミュニケーション・サービス
BILIBILI INC-SPONSORED ADR	—	57	649	67,961	—	コミュニケーション・サービス
JD.COM INC-ADR	—	92.6	821	85,978	—	一般消費財・サービス
PINDUODUO INC-ADR	32.2	—	—	—	—	一般消費財・サービス
NETEASE INC-ADR	—	72.65	835	87,458	—	コミュニケーション・サービス
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額	86.4	358.3	3,812	399,156	
	銘柄数<比率>	6銘柄	5銘柄		<22.8%>	
(香港)						
		百株	百株	千香港・ドル	千円	
ALIBABA HEALTH INFORMATION T	—	3,140	7,630	103,007	—	ヘルスケア
TENCENT HOLDINGS LTD	25	138	9,404	126,963	—	コミュニケーション・サービス
SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	450	—	—	—	—	情報技術
CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LT	360	—	—	—	—	ヘルスケア
SINO BIOPHARMACEUTICAL	—	8,800	6,362	85,892	—	ヘルスケア
BYD CO LTD-H	—	395	9,377	126,593	—	一般消費財・サービス
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	95	730	7,964	107,518	—	ヘルスケア
XIAOMI CORP-CLASS B	—	1,808	5,279	71,271	—	情報技術
MEITUAN-CLASS B	90	183	6,511	87,900	—	一般消費財・サービス
WUXI APPTec CO LTD-H	—	295	5,457	73,676	—	ヘルスケア
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	100	—	—	—	—	金融
AAC TECHNOLOGIES HOLDINGS IN	125	—	—	—	—	情報技術
SUNNY OPTICAL TECH	—	266	5,431	73,328	—	情報技術
香港・ドル通貨計	株数、金額	1,245	15,755	63,418	856,151	
	銘柄数<比率>	7銘柄	9銘柄		<48.8%>	
(中国)						
		百株	百株	千オフショア・人民元	千円	
JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A	66	435.81	4,521	73,391	—	ヘルスケア
LUXSHARE PRECISION INDUSTR-A	202.8	876.46	4,654	75,534	—	情報技術
YONYOU NETWORK TECHNOLOGY-A	272.28	814.1	3,507	56,934	—	情報技術
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	—	177.05	6,269	101,754	—	資本財・サービス
BOE TECHNOLOGY GROUP CO LT-A	1,480	—	—	—	—	情報技術
NARI TECHNOLOGY CO LTD-A	407.81	—	—	—	—	資本財・サービス
SHENZHEN MINDRAY BIO-MEDIC-A	—	98.76	4,428	71,871	—	ヘルスケア
HANGZHOU TIGERMED CONSULTI-A	95.54	—	—	—	—	ヘルスケア
LONGI GREEN ENERGY TECHNOL-A	—	68	731	11,869	—	情報技術
CHANGCHUN HIGH & NEW TECH-A	12	—	—	—	—	ヘルスケア
オフショア・人民元通貨計	株数、金額	2,536.43	2,470.18	24,113	391,355	
	銘柄数<比率>	7銘柄	6銘柄		<22.3%>	
ファンド合計	株数、金額	3,867.83	18,583.48	—	1,646,663	
	銘柄数<比率>	20銘柄	20銘柄		<93.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

中国ニューエコノミー・マザーファンド

■投資信託財産の構成

2021年2月1日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	1,646,663	75.8
コール・ローン等、その他	525,905	24.2
投資信託財産総額	2,172,569	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月1日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=104.69円、1香港・ドル=13.50円、1オフショア・人民元=16.23円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,843,298千円)の投資信託財産総額(2,172,569千円)に対する比率は、84.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年2月1日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,296,958,415円
コール・ローン等	222,638,822
株式(評価額)	1,646,663,675
未収入金	427,655,918
(B) 負債	544,160,598
未払金	406,360,598
未払解約金	137,800,000
(C) 純資産総額(A-B)	1,752,797,817
元本	1,090,509,684
次期繰越損益金	662,288,133
(D) 受益権総口数	1,090,509,684口
1万口当り基準価額(C/D)	16,073円

* 期首における元本額は252,512,385円、当作成期間中における追加設定元本額は1,350,622,961円、同解約元本額は512,625,662円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、iFreeActive チャイナX 1,090,509,684円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,073円です。

■損益の状況

当期 自 2020年1月31日 至 2021年2月1日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	483,720円
受取配当金	486,001
受取利息	2,176
支払利息	△ 4,457
(B) 有価証券売買損益	248,005,196
売買益	310,059,702
売買損	△ 62,054,506
(C) その他費用	△ 3,655,424
(D) 当期損益金(A+B+C)	244,833,492
(E) 前期繰越損益金	△ 29,648,060
(F) 解約差損益金	△ 75,974,338
(G) 追加信託差損益金	523,077,039
(H) 合計(D+E+F+G)	662,288,133
次期繰越損益金(H)	662,288,133

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。